

平成 30 年度いばらき観光マイスター認定試験の解答番号について

10 月 14 日(日)に実施いたしました標記試験の一部問題について、出題範囲としている『いばらき観光マイスターガイドブック』(以下、「ガイドブック」という。)の記載と異なる表記がございました。

詳細と対応につきましては、下記のとおりです。

受験者皆様には、大変なご迷惑をおかけいたしました。ご理解の程どうぞよろしくお願いいたします。

記

○詳細

問 27 の選択肢(3)において、ガイドブックの記載と異なる表記がございました。

問題文中 ⇒ 『日本の三太虚空蔵堂』

ガイドブックの記載 ⇒ 『日本の三体虚空蔵堂』

<問題文>

問 27 東海村にある「むらまつさんこくうぞうどう村松山虚空蔵堂」に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

(1) 平安時代初期にこうぼうだいし弘法大師によって創建された。

(2) 人生の中で計 13 回参拝すると、知恵と福德が授けられると伝えられる「十三詣り」で有名である。

(3) 伊勢の「あさま こくうぞうそん朝熊虚空蔵尊」、会津の「やないづこくうぞうそん柳津虚空蔵尊」と合わせて、日本の三大虚空蔵堂に数えられる。

(4) 伊勢神宮の分霊を祀る「大神宮」と合わせて、村の文化と歴史の魅力を次世代に伝える「大空マルシェ」の会場となっている。

答. (2)

○対応

誤っている記述を選択する問題において、出題範囲としているガイドブックと表記の相違があったことから、選択肢(2)および(3)を正解として取り扱うことといたします。